

# 地域とともに、地域で活躍する琴高生

# ★ 高 琴 高 通 信

## 第3号

編集発行

香川県立琴平高等学校  
香川県仲多度郡  
琴平町142-2  
電話0877(73)2261



写真①

琴平高校は、創立以来の良き伝統を受け継ぎながら新しい時代を歩んでいます。その伝統の一つは、他の地区には類を見ない地元地域との大変強い結びつきです。琴高生は、学校の中での学習や部活動だけにとどまらず、地域の中に飛び出しています。地域の方々の協力を得て支えられ、多くの人々との交流やボランティア活動を通して、たくさんの方々のことを学び、そして成長しています。

### これまでの主な活動

写真①… 4月の1年生の遠足で、県立琴平公園の清掃奉仕作業を行いました。

写真②… 郷土芸能同好会が8月のこんびら夏祭りを盛り上げました。

写真③… 吹奏楽部が、社会福祉事業に参加し、地域のお年寄りの方々と一緒に音楽を楽しみました。

写真④… サッカー部が8月に地元の中学生と少年団を対象にサッカー教室を開きました。

写真⑤… なぎなた部は地元中学生にもその楽しさや面白さを伝えています。

写真⑥… 体育祭では地元幼稚園児を招待し、楽しい時間を過ごしました。

他にも、例大祭奉納行事や温泉祭りなど、多くの地元行事に参加しています。



写真②



写真③



写真④

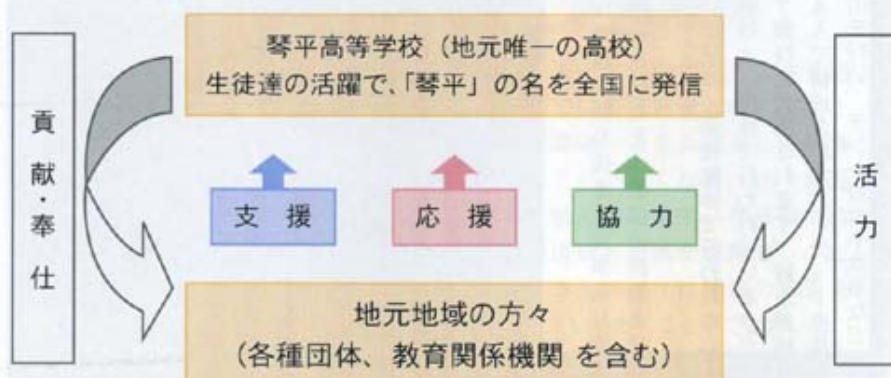


写真⑤



写真⑥

### 【琴高サポーター制度】イメージ図



**琴高サポーター制度 設立にむけて**

琴平高校はこれからも、なお一層、活気に満ちた元気な学校づくりを目指します。その活動拠点となるのが地元地域であり、地元の方々の協力や支援を必要としています。ぜひ、琴高生に対する温かい応援をお願いいたします。

具体的な支援体制や参加方法などは第4号でお知らせします。



# 部活動 今年も琴高勢が大活躍



5月下旬から6月2日まで県総合体育大会が行われました。なぎなた部が26年連続33度目の団体優勝を果たした他、個人試合や演技でも上位を独占しました。剣道部は男子個人で宮田君が優勝し、なぎなた部と共にインターハイへの出場を決めました。また、四国大会へは、なぎなた部、剣道部、山岳部、弓道部、水泳部と多数の部が出場することとなり、今年も琴高勢が大活躍しました。

## 剣道部

### 県総体

- ・男子団体 3位
- ・個人 優勝(宮田)
- ・女子団体 準優勝
- ・個人 3位(高田)

### 四国大会

- ・男子団体出場
- ・個人出場(宮田)
- ・女子団体出場
- ・個人出場(高田)

### インターハイ

- ・男子個人出場(宮田)
- ・国体出場
- ・少年男子団体
- ・5位入賞(宮田)

## 弓道部

### 県総体

- ・男子団体
- ・決勝T進出
- ・四国大会
- ・女子個人
- ・決勝T進出(藤本)

## 水泳部

### 県総体

- ・男子水球 準優勝
- ・四国大会
- ・男子水球 2位
- ・女子競泳出場
- (田中・山下)

### 国体出場

- ・男子水球(尾崎)

## なぎなた部

### 県総体

- ・団体 優勝
- ・個人 優勝(森)
- ・2位(天岡)
- ・3位(白川中)
- ・演技 優勝(中・大岡)
- ・2位(白川・森)
- ・3位(田坂・金剛)

### 四国大会

- ・団体 優勝
- ・個人 優勝(白川)
- ・2位(天岡)
- ・演技 優勝(中・大岡)
- ・3位(白川・森)
- (田坂・金剛)

### インターハイ

- ・団体 ベスト16
- ・演技 優勝(中・大岡)
- ・ベスト16(白川・森)
- ・国体出場
- ・少年女子
- ・演技 準優勝(白川・大岡)
- ・試合 準優勝(白川・森)

## 山岳部

### 県総体

- ・男子団体 3位
- ・四国大会
- ・男子団体 8位
- ・国体出場
- ・少年女子(岡田・武内)

### バレーボール部

- ・県総体
- ・男子ベスト8

## なぎなた部 インターハイで、演技優勝V2



8月2日から4日まで埼玉県で行われたインターハイ(全国高校総体)で、昨年優勝した中・大岡のペアが今年も演技優勝という大偉業を達成しました。そこで、二人にインタビューに答えてもらいました。

① 昨年、初優勝をしてから、1年間の練習はどうでしたか？

昨年のインターハイが終わった後、一度ペアを変えました。相性の良さから再度ペアを組んだため、練習時間は十分といえませんでした。

② 今年のインターハイに臨むに当たって、不安やプレッシャーはありましたか？

やはり、昨年優勝している分、今回も：という気持ちはあったので、多少プレッシャーを感じていました。(中選手)豊富な練習内容のおかげで不安なものはありませんでした。(大岡選手)

③ 大岡選手はまだ2年生ですが、今後の目標は？

次は国体があるので、そこですっかり自分の成果を出せるように頑張ります。思いつきり自分の演技ができるようにしたいと思います。



## ピックアップ部活動「山岳部」



山岳部に出場する岡田選手と武内選手

国体予選を勝ち抜き、見事大分県への出場を決めた山岳部の活動を紹介します。

山岳競技は、高校総体で行われている縦走競技と、国体で行われているクライミング競技に大別されます。縦走競技は選手4人で構成されたパーティーを基本に登山を行い、テント設置や炊事など「登山技術・体力・知識がどれほど身についているか」という観点から総合的に審査されます。それに対して、クライミング競技はリードクライミング(15mの人工壁を上る)とボルダリング(4mの人工壁)の2種目があります。

昨年度より顧問をしている高橋先生は、「来年こそインターハイと国体に連続出場し、上位入賞を目指します。」と意気込んでいます。





# 文化部 紹介



## 家庭クラブ

家庭クラブでは、家庭科の授業で学んだことを、自分の家庭や地域でどのようにして実践していくかを研究しています。研究の一環として、フラワーアレンジメントやうちわの製作などの講習会を企画し、入学式等の行事の際に活用しています。また、琴平南幼稚園の園児たちと一緒に体育祭の競技に参加するなど、地域の方々との交流も行っています。



## Pick Up!



## 吹奏楽部

琴高吹奏楽部は、現在2年生6名、1年生18名の合計24名で活動しています。今年7年ぶりに、第56回全日本吹奏楽コンクール香川県大会に挑戦しました。自由曲「IN ALL IT'S GLORY」を猛練習してコンクールに臨んだ結果、高校B部門で銀賞を獲得することができました。現在は、11月に行われる香川県高等学校総合文化祭に向けて、毎日練習に励んでいます。

また、毎月第3土曜日には琴平町社会福祉協議会のデイサービスセンターにおいて慰問演奏を行うなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

## 書道部 Film

### 書道部

全国高校書道展で部員3名が特選を獲得した書道部は、琴高祭でも書道展を開催しました。部員たちの渾身の書はどれも迫力いっぱい。日頃の努力と部員たちの書に対する思いが十分に伝わってきました。



### 茶華道部

茶道と華道の両方に取り組んでいる茶華道部は、週に1度講師の方をお招きして指導していただくなど、日々練習に励んでいます。琴高祭では華道展とお茶会を開催し、たくさんの方々にご覧いただき、練習の成果を見ていただくことができました。

### とらすとK

今年で結成3年目を迎えたとらすとKは、現在月に1度神戸の高齢者の方々に手紙を書くなど、積極的に活動を続けています。7月には2度神戸を訪問し、文通相手の方々と交流しました。琴高祭ではその時の様子も含めて、これまでの活動について紹介する展示を行いました。





### 進路状況 (過去3年間)

就職は100%達成しています。

#### ☆国公立大学

香川大・高知大・三重大・鹿屋体育大  
香川県立保健医療大 など

#### ☆私立大学

高松大・四国学院大・徳島文理大・四  
国大・松山大・高知工科大・くらしき  
作陽大・川崎医療福祉大・岡山理科大  
岡山商科大 など

#### ☆短期大学

香川短大・瀬戸内短大・松山東雲短大  
徳島文理大学短大部 など

#### ☆専修・各種学校

国立善通寺病院附属善通寺看護学校・  
香川県立保育専門学院・四国職業能力  
開発大学校・香川県立農業大学校・専  
門学校六次学園など

#### ☆就職先

アオイ電子株式会社・朝日スチール工  
業株式会社・株式会社いずみ・大倉工  
業株式会社・鎌田醤油株式会社・株式  
会社マルナカ・金刀比羅宮 など

### 本校のコース制 独自のカリキュラムで教育効果を上げています。



◎特色ある科目である「学校設定科目」を、生徒の興味・関心に応じて選択履修できるように、本校独自に設定しています。……………郷土ゆかりの文学、環境と人間、理科情報処理、生活科学 など

◎学校外学修の単位認定も積極的に行っています。  
……………教育施設活動、ボランティア活動、就業体験活動、スポーツ活動、文化活動 など



学校生活の風景  
校訓  
「誠意 熱意 創意」  
のもとに

### 本校新任の千葉真弓先生 (まんのう町在住) からのメッセージ



琴高に赴任して一番感じたのは、生徒が非常に元気であいさつもよくできる活発な学校だということでした。

この数ヶ月間で今まで気付かなかった琴高の素晴らしい面をたくさん発見でき、地元の人間の一人としてとてもうれしい気持ちでいっぱいです。これからの行事等を通して、地域の方々にもっと琴高の良さを知っていただきたいと思っています。

### 卒業生からのメッセージ



私は教師を目指しています。こうして今、夢に向かってチャレンジできているのは琴高時代、勉強だけでなく部活(剣道部)や良き友、素晴らしい恩師との出会いに恵まれた生活が送れたからだと思っています。

きっと琴高には、あなたが夢に向かって熱中できる何かがあるはずですよ。

松下寛長 (平成17年3月卒業 香川大学教育学部4年)



まんのう町に住んでいたの、琴平高校への進学はごく自然なことでした。入学してすぐ

郷土芸能同好会での活動を始め、3年間を楽しく過ごすことができました。小さいときから慣れ親しんできた金刀比羅宮に就職でき、今も充実した毎日を送っています。

中井美里 (平成18年3月卒業 金刀比羅宮勤務)